

# じゅうじか 十字架のイエスさま

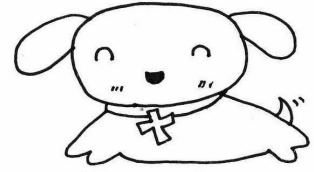
ローマ5 <sup>しょう</sup>章 8-9 <sup>せつ</sup>節

( 月 日 )

□ **ローマ3:9-19** <sup>げつようび</sup> <sup>ぎじん</sup>月曜日:義人はいない

<sup>ぎじん</sup> <sup>ただ</sup> <sup>ひと</sup>義人(正しい人)はいないってどういう意味でしょう?

<sup>ただ</sup> <sup>おも</sup>正しいと思うものに、○をつけましょう。



( ) <sup>ただ</sup> <sup>ひと</sup>正しくない人は、<sup>ただ</sup> <sup>ひと</sup>正しい人よりも<sup>おお</sup>多い

( ) <sup>ひと</sup>すべての人は、<sup>つみ</sup>罪をおかしているので、<sup>すく</sup> <sup>ひつよう</sup>救いが必要

\*わたしたちはどうでしょう? <sup>かみ</sup> <sup>よろこ</sup>神さまに喜ばれない罪があるのでしょうか?

( 月 日 )

□ **ローマ3:20-24** <sup>かようび</sup>火曜日:どうすれば?

わたしたちは、どうすれば<sup>すく</sup>救われるのでしょうか? 22節を<sup>せつ</sup> <sup>よ</sup>読みながら、

( ) <sup>ことば</sup>に言葉をいれましょう。

<sup>りっぽう</sup> <sup>おこ</sup>律法を行なう(良いことをする)ことではなく、

( ) <sup>しん</sup>を信じる( ) <sup>すく</sup>によって救われます。

( 月 日 )

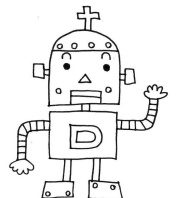
□ **ローマ4:19-25** <sup>すいようび</sup> <sup>し</sup> <sup>わた</sup>水曜日:死に渡され

<sup>じゅうじか</sup> <sup>ふっかつ</sup>十字架と復活のイエスさまを思い浮かべ、( ) <sup>じぶん</sup> <sup>なまえ</sup>に自分の名前をいれて

25節を<sup>せつ</sup> <sup>かいよ</sup>3回読んでみましょう。

<sup>しゅ</sup>主イエスは、( ) <sup>つみ</sup>の罪のために<sup>し</sup> <sup>わた</sup>死に渡され、

( ) <sup>ぎ</sup> <sup>みと</sup>が義と認められるために、<sup>よみ</sup> <sup>がえ</sup>られたからです。



( 月 日 )

**ローマ5:6-8 木曜日: 私たちのために**

イエスさまは神さまの愛をしめすために、どんな人々のために十字架で死なれたのでしょうか? 1~3で、どちらかに○をつけましょう。

1. 強い人・弱い人
2. 正しい人・不敬虔な人 (正しくない人)
3. 情け深い人・罪人

( 月 日 )

**使徒の働き4:8-12 金曜日: この方以外に**

私たちを救うこの方って誰のことですか? ○をつけましょう。

ペテロ      民の指導者      長老の方々      イエス・キリスト

( 月 日 )

**ローマ10:9-13 土曜日: 信じる**

10節を読みながら、( ) に言葉をいれましょう。

人は心に ( ) て) 義と認められ、

口で告白して ( ) のです。



イエスさま、わたしを罪から救うために十字架にかけて下さったことを信じます。



**何でもか・き・こ!** ディナーションをして思ったこと・決心したこと、学校やお家であった楽しかったこと・悲しかったこと・・・など何でもかきこもう! 先生にも見せて、ひとこと書いてもらおう!